

平成23年度 教育委員会当初予算（一般会計）要求の事業体系

(単位：千円)

区 分	23年度当初要求額	22年度当初予算額	増減額	増減率
事業費	12,496,597	13,212,845	△ 716,248	△ 5.4%

○事業体系（プラン2005体系図）

3 人材あふれる発展の大分県づくり

(1) 明日を拓く人づくり戦略

①「生きる力」をはぐくむ学校教育の推進

—	産業人材育成推進事業	10,905千円
—	学力向上ステップアップ事業	23,532千円
—	進学力向上推進事業	4,951千円
—	ふるさと大分を支える人材育成事業	2,939千円
—	地域に根ざした農業教育推進事業	1,227千円
—	おおいたマイスター育成大作戦推進事業	11,610千円
—	安全・安心な学校部活動支援事業	1,980千円
—	小学校1・2年30人学級編制実施事業	172,624千円
—	中学校1年30人学級編制実施事業	189,873千円
—	市町村学力向上戦略支援事業	301,104千円
—	小・中学校学力向上対策事業	16,923千円
—	いじめ・不登校対策事業	122,614千円
—	高校生就職支援事業	14,296千円

②信頼と協調による学校づくりの推進

—	学校力向上支援事業	11,059千円
—	高等学校等奨学金貸与事業	851,109千円
—	がんばる学校応援プロジェクト推進事業	4,049千円
—	教職員人事評価制度充実事業	1,647千円
—	県立学校施設整備事業	3,279,762千円

③生涯学習社会の形成と社会教育の推進

—	森林環境学習指導者活用事業	2,201千円
—	おおいた子ども読書活動推進事業	3,042千円
—	おおいた学びの輪推進事業	8,800千円

④県民文化の創造

—	おおいた学校文化活動活性化推進事業	1,862千円
—	おおいた夢展覧会プロジェクト事業	2,110千円
—	県庁舎等特設ギャラリー設置事業	710千円

⑤文化財・伝統文化の保存と活用

—	文化財の戦略的保存・活用推進事業	39,781千円
---	------------------	----------

⑥県民スポーツの振興

—	競技力向上対策事業	240,100千円
—	全国高等学校総合体育大会開催準備事業	6,928千円

平成23年度 教育委員会当初予算（一般会計）要求に対するご意見をお寄せください。

e-mail : a31120@pref.oita.lg.jp（教育庁教育財務課）

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

事業名	平成23年度 当初要求額 22年度 当初予算額	事業概要	所管課
1 産業人材育成推進事業	10,905 (11,128)	専門高校等のキャリア教育を推進するため、普通教科の基礎学力の定着と専門分野の基礎的な知識・技能の習得、職業資格の取得を促進する。	高校教育課
2 学力向上ステップアップ事業	23,532 (20,570)	児童の個々の学力のつまづきを解消するため、全小学校4、5、6年生を対象とし、夏季休業中の個別指導を実施する。 【新】1～6年生の内容で1年間使用可能の問題データベースを導入し、児童のつまづきに応じた指導の日常化を図る。	義務教育課
3 進学力向上推進事業	4,951 (4,546)	進学力のさらなる向上を図るため、高校改革推進計画に基づき各地域に育成している進学指導重点校8校（拠点校）の取組を強化・拡大する。 ・1年次 難関大学希望者へのスタディスキルセミナー ・2年次 合宿方式の夏季集中セミナー ・3年次 地域ごとの応用力対策セミナー	高校教育課
4 ふるさと大分を支える人材育成事業	2,939 (2,447)	県内の大学・企業との連携により、医療系・理数系の人材育成につながる体験活動や、講義、実習、研究支援等の機会を学校の枠を超えて提供することで、生徒の意識の向上を促し、学力の向上及び将来の大分県を支える人材の育成を図る。	高校教育課
5 地域に根ざした農業教育推進事業	1,227 (1,214)	将来の地域農業の担い手を育成するとともに、再編後の農業学科の特色づくりを進めるため、県内定着率の高い農業高校生に対し、農林水産部や農業経営者等と連携し、地域農業の課題をテーマに研究や特産品開発の機会を提供する。	高校教育課
6 おおいたマイスター育成大作戦推進事業	11,610 (11,782)	優秀な技術人材を育成するため、工業系高校生の資格取得に向けた指導体制を強化する。	高校教育課
7 安全・安心な学校部活動支援事業	1,980 (1,980)	高校部活動における生徒輸送時の事故防止を徹底するため、学校が管理する自動車を運転する教職員や保護者等に対し、安全運転講習会の毎年度受講を義務づける。（私立高校関係者も受講） ・開催回数 年8回	体育保健課
8 小学校1・2年30人学級編制実施事業	172,624 (198,557)	基本的な生活習慣・学習習慣の早期定着による基礎学力の向上を図るため、30人学級編制を実施する。 ・対象学校 70校 ・対象学級 113学級（第1学年58学級 第2学年55学級）	教育人事課
9 中学校1年30人学級編制実施事業	189,873 (131,932)	急激な環境の変化を伴う中学進学の子供への対応や生徒の学習体制の早期確立と学力の向上を図るため、30人学級編制を実施する。 ・対象学校 60校 ・対象学級 84学級	教育人事課
10 市町村学力向上戦略支援事業	301,104 (301,968)	学力の状況を明らかにし、独自の客観的な数値目標を含む学力向上推進計画を公表する市町村に対し学力向上支援教員を配置する。	義務教育課

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

事業名	平成23年度 当初要求額 〔22年度 当初予算額〕	事業概要	所管課
11 小・中学校学力向上対策事業	16,923 (19,531)	児童生徒の学力を向上させるため、基礎・基本の定着状況を把握し、その結果に基づき、学校、地域、県の各段階において、学力向上に向けた取組を行う。	義務教育課
12 いじめ・不登校対策事業	122,614 (144,826)	児童生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラーを小・中・高等学校に派遣する体制を整備する。	生徒指導推進室
13 高校生就職支援事業	14,296 (14,426)	就職希望の高校生に対しキャリアサポーターによる就職支援と、各学校におけるキャリア教育の推進体制の充実を図る。 ・キャリアサポーター配置校 6校	高校教育課
14 学校力向上支援事業	11,059 (3,275)	生徒が希望する進路目標を達成できる進学力・就職力の向上のため、教育課程の編成実施や学校組織の運営におけるマネジメントの推進を通して学校の教育力を高める。	高校教育課
15 高等学校等奨学金貸与事業	851,109 (945,838)	学ぶ意欲のある高校生が経済的理由により修学機会を失うことのないよう奨学金を貸与する。 ・貸与金額 公立1,8万円/月、私立3万円/月 ・募集定員 第一種860人、第二種135人 入学支度金700人、通学費等奨学金21人	教育財務課
16 がんばる学校応援プロジェクト推進事業	4,049 (2,408)	元気あふれる学校づくりに向けて、学校現場で成果を上げている児童生徒、教職員や地域住民等の活動を奨励する。 ・大分県教育奨励賞（年2回、100名程度） ・大分県教育庁チャンネル（You Tube）による情報発信	教育改革・企画課
17 教職員人事評価制度充実事業	1,647 (2,759)	適材適所の人材配置や、教職員の人材育成等に活用できる教職員人事評価制度の実施に伴い、公正・公平な評価を行うため、評価者である校長等を対象に研修を実施する。	教育人事課
18 県立学校施設整備事業	3,279,762 (3,711,782)	23年度中に県立学校の耐震化を完了させるため、校舎の耐震工事等を実施する。 ・耐震補強 12棟（中津南、竹田高校など9校） ・高校改革プラン分 2校（大分南、津久見高校） ・特別支援教育推進計画分 1校（宇佐支援学校中津校）	教育財務課
19 森林環境学習指導者活用事業	2,201 (1,000)	自然を愛する心豊かな青少年の育成を図るため、森林環境学習の指導者を志す者に対し必要な知識や指導法を習得する研修を実施する。 【新】体験型環境学習プログラムを実施（九重青少年の家）	社会教育課
20 おおいた子ども読書活動推進事業	3,042 (3,581)	子どもの読書習慣の形成や本に親しむ環境整備を図るため、読書活動の普及啓発を行うとともに、学校図書館や読み聞かせ活動などを支援する。	社会教育課

平成23年度 当初予算（一般会計）要求の主な事業概要

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

事業名	平成23年度 当初要求額 22年度 当初予算額	事業概要	所管課
21 おおいた学びの輪推進事業	8,800 (8,927)	生涯を通じた学びを支援するため、社会教育総合センター等で講座を開設するとともに、学習成果の発表機会の提供や表彰を行う。	社会教育課
22 おおいた学校文化活動活性化推進事業	1,862 (1,862)	高校文化部に所属する生徒の活動意欲を高めるため、合同研修会を開催し、生徒・指導者のスキルアップと文化活動を通じて地域文化力の向上に貢献できる人材の育成を図る。	文化課
23 おおいた夢展覧会プロジェクト事業	2,110 (2,151)	多くの児童生徒が郷土の美術品をより身近に実感できるよう、芸術会館の所蔵品を活用し、自ら企画した展覧会を開催する。 ・展覧会企画に向けた出前鑑賞授業の実施（10校程度） ・「みんなでつくる展覧会」で優秀企画を一般公開（芸術会館） ・美術教員等を対象とした鑑賞教育指導者セミナーの開催	文化課
24 県庁舎等特設ギャラリー設置事業	710 (2,909)	芸術会館の所蔵品を活用し、県民の鑑賞機会の拡大を図るため、県庁舎等の空きスペースを利用して、美術品を展示する。 ・展示場所 県庁舎本館1階ロビー、県立病院中央待合ホール、県立図書館	文化課
25 文化財の戦略的保存・活用推進事業	39,781 (30,700)	観光・ツーリズムの視点から文化財の戦略的保存・活用を図ることにより、新たな資源の創出等を図る。	文化課
26 競技力向上対策事業	240,100 (242,693)	国民体育大会での上位成績を目指し、競技団体や関係機関と連携して競技力向上対策を推進する。	体育保健課
27 全国高等学校総合体育大会開催準備事業	6,928 (6,500)	平成25年度に北部九州4県（福岡県、長崎県、佐賀県、大分県）で合同開催される全国高等学校総合体育大会の成功に向け、総合開會式及び競技会の開催準備を行う。	体育保健課

平成23年度 当初予算（一般会計）要求における廃止事業

（部局名：教育委員会）

（単位：千円）

所管課	事業名	廃止理由	22年度 当初予算額
1 教育人事課	新人事管理システム開発事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止	41,798
2 教育人事課	異動管理システム運用事業	・平成17～22年度の6か年事業として実施 ・新人事管理システムの運用開始に伴い、異動管理システムの運用を廃止したことから事業を廃止	2,070
3 義務教育課	小・中学校産学連携キャリア教育推進事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・児童、生徒へのキャリア教育の推進が図られたため廃止	1,682
4 義務教育課	森林体験学習促進事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・森林環境税関連事業の整理・統合により廃止	1,857
5 高校教育課	専門高校生ドリームサポート事業	・平成18～22年度の5か年事業として実施 ・「高校生学びの力育成事業」と一部統合し、「産業人材育成推進事業」に組み替えて要求	11,185
6 高校教育課	高校生学びの力育成事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・事業内容を見直し、「学校力向上支援事業」に組み替えて要求	11,925
7 高校教育課	高等学校知識活用力向上推進事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・先進的・専門的な指導技術習得には一定の成果があり、事業目的が達成されたため廃止	3,675
8 社会教育課	「協育」ネットワーク構築推進事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・国の補助金制度の改定に伴い、事業内容を見直し、『地域「協育力」向上支援事業』に組み替えて要求	84,343
9 社会教育課	学びの教室推進事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・国の補助金制度の改定に伴い、「放課後子どもプラン推進事業」と統合して要求	19,467
10 社会教育課	森林環境学習指導者養成・スキルアップ事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、森林環境学習指導者の活用を主な目的とする「森林環境学習指導者活用事業」に組み替えて要求	1,000
11 文化課	名勝耶馬溪保存管理計画策定事業	・平成19～22年度の4か年事業として実施 ・H22年度に計画策定が完了したことから事業を廃止	2,480
12 体育保健課	体力向上支援事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止 ・事業効果等を検証し、子どもの体力の向上を目的とする「大分元気っ子体力パワーアップ事業」に組み替えて要求	3,515
13 体育保健課	チャレンジ体力パワーアップ事業	・平成20～22年度の3か年事業として実施 ・事業目的が達成されたため廃止	2,387
14 体育保健課	地域スポーツ人材活用実践事業	・平成21～22年度の2か年事業として実施 ・子どもの体力の向上を目的とする「大分元気っ子体力パワーアップ事業」に統合して要求	14,155
15 体育保健課	学校体育・スポーツ活性化推進事業	・平成15～22年度の8か年事業として実施 ・事業効果等を検証し、「大分元気っ子体力パワーアップ事業」、「学校体育振興費」に組み替えて要求	9,296